# The Iwate University Student Exchange Program (IU-SEP)
# 岩手大学交換留学プログラム（IU-SEP）２０２７年度学生募集要項

2027 年 4 月

## ≪IU-SEP とは？≫

IU-SEP は、岩手大学と学生交流の覚書を締結している大学等から半年または 1 年の短期留学生を受け入れるプログラムです。

IU-SEP には全部で４プログラムがあります。なお、IU-SEP プログラムが、日本学生支援機構（JASSO）が実施する「海外留学支援制度」に採択された場合、プログラムに変更が生じる可能性がありますのでご了承ください。

１．Iwate Area Studies Program（文系コース）
２．Iwate Science and Engineering Research Program
（理工学系コース（※芸術工学系を含む））
３．Iwate Agricultural Research Program（農学系コース）
４．Open Study Program（自由選択コース）

## ≪出願資格≫

１．日本国籍を有しない者。
２．岩手大学と学生交流協定を締結している大学等の学部または大学院の正規生であり、岩手大学留学の期間を通して、在籍大学の正規生としての身分を失わず、岩手大学での留学期間終了後、在籍大学に戻り学業を継続する者または学位を取得する者。但し、岩手大学留学の期間中に在籍大学を卒業し、引き続いて在籍大学の大学院に進学する者は出願を可とする。
３．在籍大学における学業成績が優秀であり、人格等に優れている者。
４．留学の目的及び計画が明確で、岩手大学への留学の効果が期待できる者。
５．講義内容や指導を理解できる一定の語学能力（日本語または英語）があること。
※Iwate Science and Engineering Research Program（理工学系コース（※芸術工学系を含む））については、英語の語学力が CEFR B1 レベル以上、又は日本語の語学力が日本語能力試験（JLPT）で N2 以上を目安とする。
※Iwate Agricultural Research Program（農学系コース）については、英語の語学力が TOEFL iBT のスコア 46 点以上、又は日本語の語学力が日本語能力試験（JLPT）で N2 以上の合格者、又は受入希望教員による SNS などを利用した面接試験の合格者であること。ただし、TOEFL iBT のスコアが 46 点以上、日本語能力試験（JLPT）が N2 以上であっても、SNS などを利用した面接試験を実施することがある。
６．日本への留学にあたり、「留学」の在留資格の取得が確実な者。
７．協定校の学長または学生が在籍する部局の長が推薦する者。

## ≪受入可能人数≫

各校からの留学生数は、原則、学生交流覚書で定める人数となります。

また、各プログラムコースにおいて応募対象とする大学が設定されています。応募対象以外のコース選択を希望する場合は、事前にご相談ください。

## ≪受入期間及び時期≫

１．受入期間

１学期～２学期です。

２．学期（２学期制となります）

春学期：４月１日～８月中旬　　（授業期間：４月上旬～８月上旬）

秋学期：１０月１日～翌年２月中旬（授業期間：１０月上旬～翌年２月中旬）

土曜日、日曜日、国民の休日等は休業日です。また、夏季、冬季、春季には休業期間がありますが、この期間中は自主研修を行います。

## ≪出願締切≫

２０２７年４月入学の場合：２０２６年１１月３０日（月）

## ≪指導体制≫

それぞれの学生に受入担当教員（指導教員）がつきます。これらの教員と国際教育センターの教職員を中心に、履修科目の選択指導や岩手での生活指導を行います。

また、学生チューターから生活や学習について支援を受けることができます。

## ≪成績評価・単位互換・修了証書≫

１．岩手大学留学中に講義等を受けて習得した科目について、履修科目、成績評価及び単位数が記載された成績証明書が発行されます。また、IU-SEP の各プログラムコースで定められている所定のカリキュラムを修了した者には、修了証書が授与されます。

２．岩手大学留学中に講義等を受けて修得した単位は、在籍する大学の単位として認められます。ただし、岩手大学で修得した単位が全て在籍大学で認められるとは限りませんので、在籍大学の交換留学担当者や指導教員にご相談ください。

## ≪来日後の履修科目について≫

過去に交換留学生が受講した授業科目をプログラムコースごとに一覧にしています。この科目リストを参考にして受講科目を選択してください。但し、岩手大学は２０２５年４月に改組が行われました。このことに伴い、開講される科目も大幅に変更となりましたので、実際に履修できる科目は来日後の履修登録時に確認してください。なお、**日本語科目群や一部の英語開講科目を除いて、岩手大学の講義のほとんどは日本語によって進められますので、高度な日本語能力が必要となります。**

## ≪各プログラムコースの概要≫

### １．Iwate Area Studies Program（文系コース）

岩手大学において日本語能力を向上させながら、岩手の歴史、文化、社会、芸術、環境等についてそれぞれの関心分野の知識を高めます。

また、東日本大震災被災地、平泉の世界遺産をはじめとする岩手の特色ある地域訪問や、関心分野での体験等を通じ、岩手をはじめとする日本への理解を深めます。

（1）対　象　以下の交流協定校に在籍する主に日本語、日本学専攻の学部 2 年次～大学院修士課程 2 年次の学生

[中　国]　寧波大学（外語学院)、曲阜師範大学、西北大学、清華大学（人文学院)、揚州大学文学院（文学院)、雲南民族大学（外国語と南アジア東南アジア学院）

[台　湾]　高雄師範大学

[韓　国]　明知大学校、群山大学校

[タ　イ]　サイアム大学、パンヤピワット経営大学（PIM）

[アメリカ]　テキサス大学オースティン校、ノースセントラルカレッジ、アーラム大学、

[カナダ]　セントメアリーズ大学

[フランス] ボルドー・モンテーニュ大学

[ロシア]　サンクトペテルブルグ国立文化芸術大学

[インドネシア]　アイルランガ大学

（2）期　間　　1 学期～2 学期

（3）取得単位　1 学期在籍：6～24 単位、2 学期在籍：12～48 単位

＊在留資格取得のため 1 週間 6 コマ以上履修してください。

＊科目によって単位数が異なるので、よく確認してください。

（4）カリキュラム

| | 領域 | 科目名 | 単位 | 科目群 |
|---|---|---|---|---|
| 基盤科目 | 日本語 | 日本語科目（初級～上級） | 3 以上 | 国際教育<br>教養教育 |
| | 文 化 | 岩手学Ａ・Ｂ（英語による科目；TOELE iBT75 以上）<br>日本事情Ａ・Ｂ（日本語中級Ⅱレベル以上）<br>多文化コミュニケーションＡ・Ｂ（日本語中級レベルⅡ以上）<br>※ただし日本語初級レベルの学生は必修としない。 | 2 以上 | |
| コース選択科目 | | 日本の歴史、文化、社会、芸術、環境等をテーマとする科目から履修する<br>（別紙「過去の交換留学生が受講した科目リスト」参考」） | 2 以上 | 国際教育<br>教養教育<br>専　門 |
| 自由選択科目 | | 教養教育科目、専門科目の中から、能力、興味、関心に合わせて履修する | 自由 | 教養教育<br>専　門 |

## ２．Iwate Science and Engineering Research Program （理工学系コース）

理工学系（芸術工学系を含む）の大学院レベルでの研究交流を促進し、学生個々の関心領域について、高度な専門知識、高い倫理性、課題発見・解決力などを習得させ、最先端の科学技術の発展に寄与し、地域社会や国際社会に貢献できる研究者、高度専門職業人を育成することを目的とします。

（１） 対　象　以下の交流協定校に在籍する理工学系の大学院修士課程学生および芸術・産業デザイン、情報デザイン系の学部２年次～大学院修士課程２年次の学生

（学部学生も受講可能だが、多くの科目が日本語で開講されているため、高い語学レベルが求められることに留意すること。特に、芸術工学系のカリキュラムを選択する学部学生については、コース選択科目として日本人学生と同じ講義を受講する必要があるため、高い日本語能力が求められます。目安として、日本語能力試験（JLPT）N2 以上のレベルを有していることが必須である点に留意してください。なお、芸術工学系のカリキュラムを選択する大学院生については、日本語能力に代えて、高い英語運用能力（目安として CEFR B1 レベル以上）を有している場合も受講可能とします。）

[中　国]　西北農林科技大学、華南理工大学、山東工芸美術学院

[モンゴル]　モンゴル人文大学、モンゴル国立大学、モンゴル科学技術大学
新モンゴル工科大学

[タ　　イ]　キングモンクット工科大学ラカバン校、キングモングット大学トンブリ校（工学部）、カセサート大学（理学部）、シラパコーン大学

[カ ナ ダ]　サスカチュワン大学

[スウェーデン]　リンネ大学

[韓国]　忠南大学校、ハンバット大学校

[マレーシア]　パハンアルスルタンアブドラ大学

[台湾]　台湾国立嘉義大学生命科学院、高雄師範大学

[ベトナム]　ホーチミン市工科大学

（２）期　間　　１学期～２学期

（３）取得単位　　１学期在籍：6~24 単位　　２学期在籍：12～48 単位

＊在留資格取得のため１週間６コマ以上履修してください。

（４）カリキュラム

| | 領域 | 科目名 | 単位 | 科目群 |
|---|---|---|---|---|
| 基盤科目 | 言語 | アカデミック英語<br>日本語科目 | １以上 | 国際教育<br>専　門 |
| | 研究 | 【理工系／芸術工学系 共通】<br>理系研究Ａ、Ｂ（学部）<br>特別研究　（大学院） | ２以上 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| コース選択科目 | 【芸術工学系】（学部）<br>・創造デザインⅠ（前期）<br>・創造デザインⅡ（後期）<br>・情報デザインⅠ（後期）<br>・情報デザインⅡ（前期）<br><br>＜以下、大学院学生対象科目＞<br>【共通分野】<br>・ソフトパス理工学特論<br>【物質化学分野】<br>・有機反応化学特論<br>・高分子合成化学特論<br>・高分子機能化学特論<br>・表面反応化学特論<br>・電気化学特論<br>・エネルギー化学特論<br>【生命科学分野】<br>・細胞情報学特論<br>・細胞工学特論<br>・神経科学特論<br>・発生生物学特論<br>・再生医療工学特論<br>・医薬科学特論<br>【数理・物理分野】<br>・線形代数学特論<br>・応用数理学特論<br>・確率統計学特論<br>・現代物理学特論<br>・超伝導理工学特論Ⅰ・Ⅱ<br>・高エネルギー物理学特論<br>【材料科学分野】<br>・電子機能材料理工学特論<br>・機能材料評価学特論<br>【電気電子通信分野】<br>・電子回路工学特論<br>・計測システム工学特論<br>・通信システム工学特論<br>・高電圧過渡現象工学特論 | ２以上 | 専　門 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 【機械・航空宇宙分野】<br>・航空宇宙推進工学特論<br>・加工システム特論<br>・フィールドロボティクス<br>【知能情報分野】<br>・計算知能特論<br>・画像認識特論<br>【デザイン・メディア工学分野】<br>・デザイン・メディア工学総論<br>・プロダクトデザイン<br>・融合デザインプロジェクト（グループワークで行う授業です。したがって、日本語もしくは英語で十分なコミュニケーションが出来る語学力が必須ですので指導教員に確認してから履修してください）<br><br>※上記以外の授業でもコース選択科目として認めることがある。指導教員と相談の上、履修すること。 | | |
| 自由選択科目 | 国際教育科目、専門科目から、興味関心に応じて選択 | 自由 | 国際教育<br>専　門 |

## ３．Iwate Agricultural Research Program（農学系コース）

農学系大学院生の研究交流を促進し、能力・ニーズに応じて研究に必要な日本語および英語能力を向上させながら、農学系の専門分野、すなわち生産環境農学、農芸化学、生命科学、森林圏科学、水圏応用科学、社会経済農学、農業工学、動物生命科学において実践的に研究することを通じ、専門知識、倫理感、課題発見・解決能力を高めます。

（１）対　象　以下の交流協定校に在籍する農学系の大学院修士課程学生及び学部学生（*３年次以上）　*学部学生は、来日時点で３年次以上であること。

[中　国]　吉林農業大学、上海海洋大学、寧波大学（食品科学与工程学院)、福建農林大学

[ドイツ]　ロッテンブルグ大学

[韓　国]　全南大学校

[モンゴル]　モンゴル国立大学

[インドネシア]　IPB 大学

[カナダ]　サスカチュワン大学（農業生物資源学部）

[タ　イ]　スラナリー工科大学（農業技術学部)、キングモングット大学トンブリ校（生物資源工学研究科）

（２）期　間　　１学期～２学期

（３）取得単位　　１学期在籍：6～24 単位　　２学期在籍：12～48 単位

＊在留資格取得のため１週間 6 コマ以上履修してください。

（４）カリキュラム（※1，2）

| | 領域 | 科目区分 | 科目名 | 学期 | 単位数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 基盤科目 | 言語 | 国際教育科目 | 日本語科目群（学部） | 前期・後期 | 1 | ※3 |
| | | 専門科目 | 科学英語（学部） | | 2 | ※4 |
| | 研究 | 国際教育科目 | 農学系研究（学部） | | 1 | |
| | | | 農学系特別研究１（大学院） | | 1 | |
| | | | 農学系特別研究２（大学院） | | 2 | |
| | | | 農学系特別研究３（大学院） | | 3 | |
| コース選択科目 | | 専門科目 | 農学の総合知概論（学部） | 前期 | 2 | |
| | | | 食料農学科概論（学部） | 後期 | 2 | |
| | | | 生命科学科概論（学部） | 後期 | 2 | |
| | | | 地域環境科学概論（学部） | 後期 | 2 | |
| | | | 動物科学・水産科学科概論（学部） | 後期 | 2 | |
| 自由選択科目 | | | 国際教育科目の中から興味関心に応じて選択。 | | | |

※1 上記以外の専門科目は、科目一覧に掲載しています。　科目一覧　https://uec.iwate-u.ac.jp/ia02/top/index.html

※2　取得単位は、基盤科目のうち言語領域から１単位以上、研究領域から１単位以上履修してください。また、コース選

択科目からは、1 単位以上履修してください。コース選択科目については、上記以外の授業でもコース選択科目として認めることがあります。

※3　日本語プレースメントテストを受け、レベルに応じて日本語科目を選択することになります。日本語科目群は、日本語科目一覧に掲載しています。

日本語科目一覧　https://www.iwate-u.ac.jp/iuic/foreigner/lesson/japanese-learning.html

※4　この科目は、開設学期が学科によって異なるため、履修申告時に確認が必要です。

## ４．Open Study Program　（自由選択コース）

各学部において学生の専門分野に関する科目を履修するか、あるいは研究室での研究を行うとともに、岩手大学の学生との交流を深めます。

本プログラムでは、選択科目群を定めず、自身の希望する科目履修、研究等を協定大学や受入教員などと相談しながら行います。

例えば、日本語履修、研究科での研究のみを行うこと等も可能です。

ただし、査証取得条件を満たすため、少なくとも１週間で１０時間（６コマ以上）の学習を行う必要があります。

（１）対　象　　全交流協定大学在学生

（２）期　間　　１学期（6 か月）～2 学期（1 年）

（３）カリキュラム

**①単位取得を目的とする場合：**

「特別聴講学生」として岩手大学に在籍し、週１０時間以上（６コマ以上）の授業を受講します。

自身の選択により、原則、交換留学生向けに開講している科目「国際教育科目」を中心に受講します。

その他、**日本人学生向けに開講している「教養教育科目」や各学部の「専門教育科目」を受講することも可能ですが、ほとんどの科目で高い日本語能力を求められる**ことになります（科目によっては授業担当教員から受講許可をもらう必要があります)。なお、本学への交換留学中に取得した単位は、帰国後、在籍大学における単位認定を経て、在籍大学の単位として付与される場合があります。

**②研究活動のみを実施する場合：**

「特別研究学生」として、岩手大学の指導教員の元で研究を行います。研究活動は少なくとも週１０時間以上実施する必要があります。

なお、特別研究学生は授業を受講しても本学から単位を付与されませんが、岩手大学で行った研究活動について、帰国後、在籍大学における単位認定を経て、在籍大学の単位として付与される場合があります。

また、研究指導を受けたい教員の所属は、受入担当教員と同じ所属の教員に限ります。

## ≪授業料および関連経費について≫

岩手大学に派遣される学生の入学料・授業料は岩手大学では徴収されません。ただし、在籍する大学には授業料等を支払う必要があります。また、旅費、宿舎費、滞在費、教科書などの学習に必要な経費や生活にかかる経費、健康保険、国民年金、学友会費及び他の教育関係経費を含む個人的出費に関しては、自己負担となります。

また、来日後は、自身の怪我や病気、大学の施設や他人への損害が補償されるよう、岩手大学が指定する保険に加入してもらいます。保険料は 15,000 円（年額）です。なお、補償期間は来日後の加入手続き後、岩手大学に在籍する期間となります。そのため、自国と日本の間の移動を含め、加入手続き前及び帰国時の怪我や病気、事故等に備えて、個別の保険に加入することをお勧めします。

## ≪交換留学中に使用するパソコンについて≫

岩手大学では、2021 年度入学生からノートパソコンの必携化を実施しています。交換留学生についても、履修登録や成績閲覧、授業課題の提出等にパソコンを使用しますので、各自ご用意いただきますようお願いいたします。

## ≪宿舎について≫

岩手大学では、IU-SEP プログラム生に「国際交流会館」という宿舎を用意しています。部屋は、シェアハウスタイプ（4 人 1 ユニット）、単身室となります。

月額宿舎料：【シェアハウスタイプ】33,000 円　【単身室】36,000 円

月額光熱水費：5,000 円

施設使用料：30,000 円（1 回のみ）

インターネット年間使用料：24,200 円（12 ヶ月まで）/11,000 円（6 ヶ月まで）

寝具年間レンタル料：15,400 円（12 ヶ月まで）/7,700 円（6 ヶ月まで）

設備・備品：机・ベッド（布団付）・エアコン・カーテン・ワードローブ ・本棚・室内 物干し・無線 LAN

（共用スペース） キッチン・トイレ・コインシャワー・冷蔵庫・電子レンジ・ダイニングテーブル・食器棚・サイドワゴン

## ≪奨学金について≫

2027 年度は JASSO 奨学金を受給できませんので、あらかじめご承知おきくださいますようお願いいたします。

## ≪申請に必要な手続き等について≫

申請に関する詳細の情報及び必要な手続きについては、「岩手大学国際教育センターホームページ」に掲載しています。

申請に必要な書類についても、このページからダウンロードすることができます。

**【岩手大学国際教育センターホームページ】**

https://www.iwate-u.ac.jp/iuic/foreigner/type/iu-sep.html

**≪連絡先、書類提出先≫**

岩手大学　学務部国際課

〒020-8550

岩手県盛岡市上田三丁目 18-34

電話：+81-(0)19-621-6927

FAX：+81-(0)19-621-6290

Email：gryugaku@iwate-u.ac.jp